

Lo-bee

市民活動情報誌 “ロビー”

ロビーは、あなたがまだ見ぬ、ヒト・コト・モノとの新たな関係を創ります。

2026.4 第12号



表紙 道上区の皆さん

1・2ページ 自治探訪

仕事をしている現役世代が区長。若い世代をサポートする区民。昔からの顔見知りがつくった地域は次の世代へ。若い世代を支える、その取り組みとは。

3ページ 団体探訪……NPO法人 保護ねこピリカ

4ページ 企業探訪……株式会社 さいとう看板

5ページ ぼくらの活動ノート…深良小学校

ゴジラ教育委員会

6ページ 裾野市市民活動センターへようこそ
読者プレゼント

裏表紙 各区の人口情報など

道上区（東地区）

区内には泉川が流れ、農地も広がる。シニアクラブ主導で7月に区民ラジオ体操、12月に大掃除とそば打ち会食を実施。10月には、茶畑浅間神社例大祭に向けて子ども神輿区内巡業を行っている。区内の人口は202人、世帯数は94。
 (2026年4月1日の住民基本台帳より)



区の公民館で談話するみなさん

若い世代の現役区長を応援、地域づくりの取り組み

時代の流れとともに

「区（自治会）」は、その地域に住む人々が協力し、明るく安心して暮らせる住みよいまち・地域をつくるための住民組織で、地域のつながりの基盤となる役割を果たしています。区（自治会）ごとに、地域を支えるリーダーとして、また、行政とのパイプ役を担う区長（自治会長）を選任しています。

裾野市は、市内の中学校単位で西、東、深良、富岡、須山の5地区に区分し、今年度の区の数、西地区が17、東地区

が25、深良地区が13、富岡地区が23、須山地区が5、全83区となります。(裏表紙参照)
 昨今、社会の流れや人口構成の変化、担い手不足などの課題から、区（自治会）を取り巻く環境は大きく変化しています。裾野市も例外ではありません。仕事をしている現役世代が区長（自治会長）を担う割合が増え、60%を越えています。

このような背景のもと、道上区でも現役世代が区長を担い、区長経験者が若い世代をサポートしたり、地域のためにボランティアで活動したり、区長（自

治会長）を支え、地域づくりに取り組んでいます。その取り組みを紹介します。

区の構成

道上区は、上、中、下、坂下の4つの組で構成し、各組とも約20世帯が属しています。各組に1人、任期を設けずに顧問・相談役を置いているのが特徴です。組内の困りごとや昔はどんなことをしていたかななどをアドバイスしたり、区の規約を見直す時などに意見が求められたりする存在となっています。

区内、65歳以上の割合は



シニアクラブ主導の区民ラジオ体操



茶畑浅間神社例大祭に向けて、子ども神輿区内巡業

41.6%で高齢化が進み、14歳以下の割合は7.4%で小学生は数人しかいないという地域で、人口減少も進んでいます。また、生まれ育った地元に住み続けている人も少なくなく、昔は区長や役員は顔見知り同士で順番に指名し合い決めていたといいます。しかし、現在は世代が変わり、組長が輪番制で区長となり、現役世代が区長を担っています。

おうえん隊

そこで立ち上がったのが区長を2回経験し、坂下組の相談役を務めている目黒次久さん。区民が個々で行っている活動を応援しようと「おうえん隊」を立ち上げました。目黒さん自身、数年前から、地域であまり経験値のない若い世代の新区長をサポートしています。各種行事の打合せや書類作成の補助、区長の新旧交替時の引継ぎ確認など。目黒さんは「仕事をしている人や子育て中の若い人たちが区長を担う時代になった。若い

人たちが区長をできるシステムをつくらないといけない」と話します。

おうえん隊のメンバーには、ボランティアで河川美化活動に注力する執行巧しぎょうさんも仲間入り。河川敷きに紫陽花を咲かせ、道行く人の目を楽しませています。約20年前、河川敷きにツタや雑草が生い茂り、新しくできた歩道が歩けないほどだったことがきっかけです。休日に雑草の除去作業を行い、同僚からもらった紫陽花を植樹しました。その約1年後、区民有志の寄付により紫陽花の苗を購入し、有志が参加して苗の植え付け作業も行いました。数年前まで県のリバーフレンドシップ制度にも登録していました。活動を継続している執行さんは「散歩される方の癒しの場となっている。子どもから高齢者まで目で楽しみ、会話を弾ませてくれたらうれしい」と語ります。また、資源ゴミ収集時の当番表をボランティアで作っている庄司正美さ

んは、各組の情報を集め、担当をきめ細かに調整し、4組全ての当番表を作成しています。

おうえん隊の活動には地域の課題解決に取り組む有志組織に市が区の運営費として交付する助成金「地域づくり割」が活用されています。

みんな顔見知り

区民の中には、子どもたちが幼かったころに、子ども会などの行事を通じてつながり、今でも近所づき合いをしている人が少なくないといいます。「通りすがりに声を掛け合い、みんな穏やかで、まとまりがいい部落よ」と口を揃えます。仕事をしながら区長を経験したという杉山昭禎あきよしさんは、「みんな仲がよくて、役を決める時に今回できなかったら次でいいよと。助け合いだね」と話します。

昔から顔見知りの区民が地域をつくり、おうえん隊の活動で自分たちの生活をより豊かにしているようです。



紫陽花の植樹に向けて



道行く人の目を楽しませる紫陽花

NPO 法人 保護ねこピリカ



2018年10月、保護ねこのボランティア団体を設立。2024年4月、特定非営利活動法人（NPO 法人）の認証を受ける。保護ねこの譲渡会をはじめ、TNR・地域猫活動、ペットシッターなどの事業を展開。行政とも連携し、多頭飼育崩壊現場などの地域課題に取り組む。約50人のボランティアスタッフで活動中。



避妊去勢手術を受けて地域に戻る猫

助かる命を助きたい。ずっと幸せに暮らせる家族のもとへ。

活動のはじまり

「犬派だったけれど今は猫一本よ」と笑顔で話す代表の池田恵子さんが保護猫活動を始めるときっかけは、近所の空き地や空き家にたくさんの野良猫がいたことや飼い主のいない子猫が増え、水路に落ちて流れていく子猫たちを放っておけなかったこと。「新しい命を助きたい。助けなきゃ」という強い思いから自宅で子猫の世話を始めました。すると、自宅は子猫がいっぱいに。「譲渡しなければ。そうすれば次に助けられる子猫が増える」と、譲渡会を視野に入れて団体を立ち上げました。

強みを活かして地域と共に

保護した猫の多くは健康状態が悪いそうで「万全にするための医療は惜しまない」という池田さん。「生きたいと思っている猫や頑張っている猫にはできる限りの医療をかける。見捨けない」と自負します。そして、保護した猫が幸せに暮らせる家族（里親）と出会えるまでの間は、預かりスタッフが自宅で家族として迎え入れ、譲渡会に向けて愛情を注いで育てるのが同団体ならではの強みです。

同団体は、行政や地域と連携し、飼い主のいない猫対策の「地域猫活動」にも取り組んでいます。

す。無責任な餌やりで野良猫が増えたり、避妊去勢手術をしないままたくさん飼ってしまったことが原因の多頭飼育崩壊が社会問題になっています。市内では、町震一区、上ヶ田区、下和田区などで地域猫活動に取り組み、成果を上げています。

池田さんは「助けられなかった命もある。地域のみんなで協力し、これからも命を守る活動を続けていきたい」と話します。

今後について、「地域指定区でのTNRと子猫保護活動を継続し、飼い猫のペットシッター、家事代行サービスを同時に行える事業を考えている」と将来を見据えます。



手づくりのグッズなどで寄付のお礼

NPO 法人 保護ねこピリカ
譲渡会やボランティア希望、寄付などの情報・
問合せは、HP やInstagramから。



HP



Instagram

TNRとは、猫を捕獲し、避妊去勢手術をして、元の場所に戻す活動。飼い主のいない猫の繁殖を抑えます。

TNR・地域猫活動に関する問合せは、

裾野市 環境市民部 生活環境課 055-995-1816

株式会社 さいとう看板

1975年創業。昨年、創業 50 周年を迎えた。裾野市深良に本社を構え、御殿場に事業所を置く。デザイン考案・作成、看板製作・設置、テントや横断幕なども手掛ける。NC ルーターやレーザー加工機、大型インクジェットプリンターなどを導入し、仕事の幅を広げる。県内を中心に近県で業務を展開している。



創業者の齋藤三雄会長、御殿場事業所前にて

強みを活かして親子で会社の看板を守る

50 年のあゆみ

子どものころから絵を描くことや字を書くことが好きで、それが高じて深良地区で看板屋を営み 50 年。創業者で会長の齋藤三雄さんは、10 代で一般企業に就職しましたが、絵の道が諦められず、看板屋に転職して経験を積み、20 代で「さいとう看板」を創業しました。「最初は仕事もらえなかった。断られ続けたがめげなかったよ。人づき合いから少しずつ仕事もらえるようになった」と創業当時は振り返ります。

現在は、息子の三紀彦さんが 2 代目社長として、会社の看板

を背負っています。

思いを受け継ぐ

「誰にどこで世話になっているかわからない。みんなに助けをもらうのだから人のために、地域のために働くことは大事だ」という三雄さんの思いを三紀彦さんは受け継いでいます。消防団や裾野青年会議所(裾野JC)、裾野市商工会などのメンバーと地域活動に取り組みました。

三紀彦さんは「それぞれ楽しかった。活動を通じて色々な職業の人たちや市外の人たちとも知り合いになり、人間関係が広がった。仲間が数倍増えた」と笑顔で話します。

作品は喜び

絵は下手で器用ではないという三紀彦さんの強みは、営業力。地域活動で培った人脈も大きな財産となり、関東や愛知、山梨などで仕事の幅を広げています。三紀彦さんは「完成した作品(看板)を多くの人に見てもらえることが一番の喜び」と話します。

一方、近隣の看板屋を見渡すと後継者問題が課題だといいます。「後継ぎがいなければ『一緒にやろうぜ』と、力がある人材を迎え入れ、さいとう看板の名前も残したい」と展望を語ります。



大型看板を製作中の社員

株式会社 さいとう看板

本社

裾野市深良 194-6 電話 055-993-2261

御殿場事業所

御殿場市二子 659-1 電話 0550-88-8077



ぼくらの活動ノート



ゴジラ教育委員会のメンバー

“ゴジラ山” 復活プロジェクト

深良小のグラウンドにそびえる“ゴジラ山”は、約40年前に土を盛り上げて造られた山で、子どもたちの遊び場の一つとして親しまれています。当時、深良小は県の教育研究校の指定を受け、健康教育の一環で山が造られました。約5mの高さを誇り、深良小のシンボルとなりました。そして、「あの山にはゴジラのたまごが埋まっている」と言い伝えられ、“ゴジラ山”と呼ばれるようになりました。

ゴジラ山は、雨などの影響により、山の高さが徐々に低くなっていきました。一昨年、どしゃぶりだったある日のこと、グラウンドは雨水が広がり海のようなでした。その光景を当時5年担任の先生が教室から見つめ、「ゴジラ山が、あれでは（海に浮かぶ）ゴジラ島だね」と。その一言に子どもたちは「ゴジラ山は島じゃない。山なのに。山を復活させよう！」と奮起。昨年、当時6年生の9人が中心となり、プロジェクトを立ち上げました。

深良小学校 ゴジラ教育委員会

菜望さん・颯太さん・くるみさん・きょうすけさん・望祐さん・
しゅんたろうさん・とうなさん・ひまりさん・かいとさん
隼太郎さん・董菜さん・妃莉さん・海斗さん

深良小のシンボル 復活！！

チーム「ゴジラ教育委員会」、いよいよ始動。「復活させるにはどうしたらいい？お金がかかるよね」とあきらめかけた時、裾野青年会議所（裾野JC）が実施する市内小学6年生夢事業「やりたいこと やろうぜ！」のポスターが目飛び込んできました。裾野JCのメンバーと一緒に夢を実現させようというもの。それぞれが応募し、見事当選しました。

復活に向けて会議を重ね、ポスター作りや草取り、土を固める作業の呼び掛け、運動会やコミュニティまつりなどで募金活動も行いました。また、ゴジラ山のキャラクター「ガオくんとガオちゃん」も考案しました。そして、遂にゴジラ山復活！昨年11月に開かれた完成を祝うセレモニーも大成功。記念品として作ったガオくんとガオちゃんの缶バッチを全校児童やお世話になった方々に配布しました。

ゴジラ教育委員会のメンバーは「頑張ってきたよかった。一番の思い出になり、達成感。みんなが楽しそうに遊んでくれて嬉しかった。このメンバーで一生懸命頑張ってきた努力がみんなに届いたのかなと思うとすごく嬉しかった。昔より小さいけれど、ここまで大きくなってよかった。完成するまで卒業できないという気持ちだった」と振り返りました。



ゴジラ山のキャラクター「ガオくんとガオちゃん」が目を引く看板（株）さいとう看板製作



ゴジラ山で遊ぶ子どもたち

地域のみつばち
Local bee の巣

裾野市市民活動センターへようこそ



市民活動センターは、区や市民活動団体の運営・活動の企画、企業の CSR 活動のほか、ボランティアや補助金・助成金の情報など、幅広い相談に対応します。皆さんがちょっと踏み出す気持ちに寄り添い、活動を支えます。

市民活動センターのつばやき

サンプリングという考え方

音楽にはさまざまなジャンルがあります。ヒップホップの伝統的な作曲方法に「サンプリング」というものがあります。これは、

既存の楽曲の一部を切り取っては加工し、また別の曲と組み合わせることで新しい音楽を作る方法です。一から全てを作るのではなく、すでにあるものを新たな形で再構築する文化があります。

「サンプリング」という考え方は、自治会活動や市民活動に通じるものがあるように感じます。地域の活動は、これまで多くの人に関わり、その時々思いや工夫を重ねながら続いてきました。今ある形も、そうした積み重ねの中で生まれたものです。だからこそ、活動には最初から決まった正解があるわけはありません。関わる人が変われば、見方や関わり方も

変わり、形も少しずつ変わっていきます。そして、人の意思や視点は、どんな小さなものでも決して無駄にはならず、その時には意味が見えなくても、後の誰かが受け取り、別の形で芽吹くこともあります。

それぞれの時代の視点があるからこそ、今の活動があります。思いは上書きされるものではなく、地域の中で新たな思いと共存し続けていくものです。大切なのは、意見を受け入れるための「余白」を残しておくことではないでしょうか。形を固め過ぎず、少しだけ余地を残しておくこと。異なる思いや、やり方が共存しながら、新しい形が生まれていきます。無理に変えるのではなく、無理に守るのではなく、重なり合いながら少しずつ形を変えていく。その先にこれからの地域の「かたち」が見えてくるのかもしれない。

施設案内

～自治活動・市民活動・企業の CSR など～

ところ 裾野市深良 435 (生涯学習センター1階)

電話 055-992-6100

職員対応日 火曜日～金曜日 9時～17時

(祝日・年末年始等を除く) (不在の場合あり)

施設利用 8時30分～21時30分

(生涯学習センター休館日を除く)

詳しくは、市公式ウェブサイト

をご確認ください



\ Lo-bee 読者プレゼント /

PRESENT

ロビーをお読みいただきありがとうございます。読者の中から、抽選で素敵なプレゼントが当たります。右下の応募フォームからご応募ください。当選者には、市民活動センターからご連絡します。

お気に入りの写真 (JPEG 画像) をシールにしてみませんか。(株) さいとう看板様作成のシールをご提供いただき、10名様にプレゼントいたします。

シールのイメージ



応募フォーム

数字でみる私の地域 ～進めよう！役・事業・取り組みの見直し～

地区	番号	区名	人数 (人)	世帯数	65歳以上 割合 (%)	14歳以下 割合 (%)
西	1	石脇	1760	755	24.1	13.0
	2	佐野上宿	1108	514	20.2	14.6
	3	佐野本宿	607	276	26.7	13.5
	4	佐野若狭	716	329	28.5	10.5
	5	佐野二	1573	688	26.3	14.2
	6	大畑	112	51	33.0	11.6
	7	上町	840	377	21.4	15.6
	8	緑町	221	107	41.6	6.8
	9	元町	697	299	25.3	17.9
	10	桃園	846	423	38.1	7.2
	11	富沢	1818	852	16.6	16.5
	12	南町	338	156	32.2	14.2
	13	二ツ屋一	645	318	20.9	13.2
	14	二ツ屋二	393	199	26.7	5.6
	15	堰原	1251	555	17.6	13.3
	16	伊豆島田	1511	688	22.3	13.7
	17	水窪	919	419	26.6	11.5
東	18	久根	907	398	35.8	10.3
	19	公文名一	622	288	32.6	9.3
	20	公文名二	632	292	23.1	11.1
	21	公文名三	593	290	22.3	11.3
	22	公文名四	389	160	32.1	10.3
	23	公文名五	318	144	46.9	6.6
	24	中丸上	575	280	21.0	15.3
	25	中丸中	364	168	25.3	12.1
	26	中丸下	693	341	26.3	10.1
	27	天理町	248	107	28.6	8.5
	28	滝頭	739	353	30.9	12.0
	29	本茶	820	391	24.6	12.8
	30	道上	202	94	41.6	7.4
	31	峰下市の瀬	377	175	46.7	5.8
	32	鈴原	246	119	48.0	4.9
	33	茶畑団地	505	327	49.3	8.1
	34	青葉台	1025	449	45.5	7.9
	35	和泉	841	426	29.1	8.9
	36	富士見台	757	330	32.0	9.2
	37	麦塚	605	278	31.1	9.4
	38	新道	384	190	31.0	10.4
	39	東町	163	94	32.5	8.6
	40	日の出元町	97	56	41.2	3.1
	41	本村上中	375	163	24.3	16.0
	42	本村下	925	422	22.6	12.4

地区	番号	区名	人数 (人)	世帯数	65歳以上 割合 (%)	14歳以下 割合 (%)	
深良	43	町震一	580	247	36.0	10.3	
	44	町震二	232	102	28.9	12.5	
	45	舞台団地	37	28	73.0	0.0	
	46	南堀	590	261	38.3	8.3	
	47	和市	204	82	36.3	12.7	
	48	遠道原	387	157	36.7	9.6	
	49	切久保	185	80	41.1	10.3	
	50	上原	399	167	30.8	12.0	
	51	上原団地	26	20	57.7	0.0	
	52	原	337	145	43.0	5.9	
	53	上須	234	106	44.9	7.7	
	54	深良新田	430	195	36.5	8.4	
	55	岩波	1258	597	30.5	10.8	
	富岡	56	千福	667	277	30.7	13.3
		57	御宿平山	170	82	27.1	14.1
		58	御宿上谷	476	196	33.0	11.6
		59	御宿新田	1671	725	24.2	16.5
60		御宿坂上	591	245	34.5	11.3	
61		御宿入谷	598	273	26.9	10.2	
62		上城	213	72	33.3	14.1	
63		中村	178	78	36.5	10.7	
64		下条	159	72	39.0	8.8	
65		中里	380	160	37.4	11.1	
66		田場沢	201	78	36.3	7.5	
67		森脇団地	104	77	15.4	1.9	
68		上ヶ田	467	186	31.5	12.2	
69		金沢	872	397	26.5	9.7	
70		今里	538	245	40.9	6.9	
71		今里上	177	61	4.0	33.9	
72		下和田	678	296	32.7	9.0	
須山	73	呼子	866	341	20.9	8.1	
	74	矢崎	272	149	0.0	24.6	
	75	トヨタ	219	213	0.0	0.5	
	76	御宿台	215	123	0.0	18.6	
	77	千福が丘	2344	1047	41.6	7.8	
	78	千福南	131	66	22.9	6.1	
	79	須山一	331	136	41.1	11.5	
80	須山二	321	126	42.7	9.3		
81	須山三	394	148	38.6	12.2		
82	須山四	52	22	42.3	11.5		
83	須山六	424	175	21.2	10.4		
市内合計			48151	22035	29.4	11.4	

2026年4月1日（住民基本台帳より）



発行（年4回）裾野市市民活動センター

〒410-1102 裾野市深良435 裾野市生涯学習センター1階

☎055-992-6100 ✉scenter@city.susono.shizuoka.jp